12月5日

「うつらない」ことと同じくらい「うつさない」注意を!!

週明け突然インフルエンザが流行り始めました。感染者や発熱者が一気に増え、3 クラスが明日から金曜日まで学級閉鎖の措置をとることになりました。

インフルエンザは「急な高熱」ではじまるのが特徴だと言われていますが、「熱は無いがだるい」と早退した人が、帰宅後発熱しインフルエンザと診断されたり、学校で高熱を出した人が「朝からとてもだるかった」と言ったりすることがあります。「微熱だったし、すぐに熱も下がったが念のため検査をしたらインフルエンザだった」という報告もあり、高い熱だけではなく、倦怠感など全身症状にも注意して、具合の悪いときには無理をしないようにしてください。

インフルエンザの対応について

- ・本日 12 月 5 日から 8 日の金曜日まで部活動は原則中止とします。
- ・体調不良を訴え、授業の継続が難しい場合は、熱がなくても大事をとって早退させます。

保健室には次々と体調の悪い人が来ています。インフルエンザの疑いがある人が保健室で休んでいると、出入りする多くの生徒に広げてしまう恐れがあります。逆に体調を崩して免疫力が低下している状態で保健室に長くいるとインフルエンザにかかってしまう心配もあります。

・朝から体調が悪い場合は無理に登校しないでください。

以前に「体調は悪いが熱は下がったから」と登校と欠席を繰り返した人が、結局インフルエンザと診断され、 周りにインフルエンザを広げてしまったことがありました。インフルエンザの流行をくい止めるためには、 生徒の皆さん全員の「うつらない」「うつさない」という心がけが必須です。そして、インフルエンザや感 染性胃腸炎にかかってしまった場合はしっかりと出席停止期間を守って、登校するようにお願いします。

保護者の皆様へ

この時期体調不良で早退させることが増えますが、まれに「家に帰って休みたいけれど、家の鍵を持っていないため早退できない」ということがあります。保護者の方がご不在の時に早退する場合はどうしたら良いか、ご自宅の鍵の管理等をお子様と確認しておいてください。また、体調不良の場合は、保護者の方に連絡をして帰すことを原則としています。緊急連絡先についても、変更や追加等ありましたら、必ず学校にご連絡ください。今週は午前授業ですが、来週以降急に給食後または朝のうちに学級閉鎖の判断をして急遽帰すことも考えられますので、ご了承ください。

また、インフルエンザと診断された場合は、流行の状況を把握し、校医および教育委員会に報告する必要がありますので、何型と診断されたかも含め、すみやかにご連絡をお願いいたします。

、※裏面はインフルエンザの登校届として使用できますので、登校の際お子様に持たせてください。